

# 平成24年度「キッズISO14000プログラム」アンケート結果

## ★★★ 先生方からの回答 ★★★

【H25.5.1現在 11校】

Q1 今回実施した学年に、このプログラムの内容は適当でしたか。

		小学校5年生 回答数 11人		小学校6年生 回答数 9人		中学校1年生 回答数 8人		中学校2年生 回答数 5人		合計 回答数 33人	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	適していた	1	9.1%	1	11.1%	2	25.0%	1	20.0%	5	15.2%
2	おおむね適していた	7	63.6%	8	88.9%	2	25.0%	3	60.0%	20	60.6%
3	あまり適当でない(難しすぎる)	3	27.3%	0	0.0%	4	50.0%	1	20.0%	8	24.2%
	あまり適当でない(簡単すぎる)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
4	適当でない(難しすぎる)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	適当でない(簡単すぎる)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

Q2 このプログラムを実施して、全体的にどう思いましたか。

		小学5年生		小学6年生		中学1年生		中学2年生		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	良かった	3	27.3%	0	0.0%	1	12.5%	1	20.0%	5	15.2%
2	おおむね良かった	5	45.5%	9	100.0%	4	50.0%	3	60.0%	21	63.6%
3	あまり良くなかった	3	27.3%	0	0.0%	3	37.5%	1	20.0%	7	21.2%
4	良くなかった	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

\* 詳しい内容は、別紙「コメント」を御参照ください。

Q3 このプログラムを実施する際に、指導に当たって考慮、工夫した点がありましたか。

		小学5年生		小学6年生		中学1年生		中学2年生		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	ない	2	18.2%	4	44.4%	8	100.0%	1	20.0%	15	45.5%
2	ある	9	81.8%	5	55.6%	0	0.0%	4	80.0%	18	54.5%

\* 詳しい内容は、別紙「コメント」を御参照ください。

Q4 プログラムに取り組んだ児童・生徒について、学校や家庭での環境配慮行動が向上したとの実感や、保護者からの情報等がありましたか。

		小学5年生		小学6年生		中学1年生		中学2年生		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	ない	4	36.4%	2	22.2%	8	100.0%	4	80.0%	18	54.5%
2	ある	7	63.6%	7	77.8%	0	0.0%	1	20.0%	15	45.5%

\* 詳しい内容は、別紙「コメント」を御参照ください。

Q2 このプログラムを実施して、全体的にどう思いましたか。

〈良かった点〉	担当学年
・ 生徒に環境を考えさせるきっかけになった。	中1
・ 省エネ・節水の意識を持ってもらうには良い。	中1
・ 生徒や保護者の意識が向上した。	中2
・ エコ活動のきっかけになった。	中1
・ ECOに対する意識が高まった。	小5
・ 本校で実施している学習への意欲につながった。	小5
・ 環境問題に目を向けるきっかけとなった。	小5
・ 細かいデータを入れれば、計算式があるので、答えが子どもでも出せる。	小5
・ 小さな取り組みが、わずかではあるが数字に表れたこと。	小6
・ 家庭で協力が得られた児童にとっては、家族とのエコについての話し合いや新たな取り組みのきっかけとなった。	小6
・ 子どもたちの環境を守ることにに対する意識が高まった点。	小6
・ 家の人とも協力して取り組める点。	小5
・ プログラムをしっかりとこなした子は自分生活に今後も取り組みたいと考えていた。	小5
・ 関心・意欲の向上。	小5
・ 評価があること。	小5
・ DVDで説明を聞き、環境問題や家庭での取組に興味を持てたこと。	小5
・ 実施した結果が「全国平均と比べて」などの具体的な表現で伝えられたこと。	小5
〈良くなかった点〉	
・ メーターを調べたりするのに、危険が伴って困難な場合があること。	中1
・ 思った以上に家庭の負担が大きかった。	中1
・ 学校として取り組むには、もっと工夫が必要だった。	中1
・ 少し内容が難しいと考えます。	中1
・ 調べる量が多かったのと、水道メーターは調べる場所が難しかったと思います。	中1
・ 結果がわかりづらい。	中1
・ 長期休業中に実施したのでテキストの回収率が悪かった。	中2
・ 水道メーターを見るのが(家によって)できないなど、不具合なところがあった。	中1
・ 各家庭での数値の記録にするため、読み取り方がよくわからなくて困っている児童に対し適切に指導ができなかった。そのため、結果が信憑性がなく、計算していてもエコの具合いを感じにくかった。	小5
・ 「細かすぎる」と家庭や児童の意見もあった。	小5
・ 保護者の協力が不可欠なので、協力的ではない家庭もあり、なかなか取り組めない児童もいた。	小5
・ 各家庭で取り組みに差が出る点(メーターがない、読めないなど)。	小6
・ ページ数が多く手軽に取り組めない。	小5
・ 自分で調べるのは難しく、家庭の協力が得られないと調査が進まなかったこと。	小5
・ 省エネは大切なことだが、各家庭のプライバシーにも入り込んでいるところ。	小5
〈改善意見・提案等〉	
・ 調べる内容をもう少し絞ってみては・・・と思いました。	中1
・ 項目をもう少し限定しては？ガスについては、オール電化の場合、計測できない。	中1
・ 負担が大きいので、1つの項目に絞ってもよかったと思う。	中2
・ ゴみの収集日は週1回だったため、調べるのが難しい。	小6
・ オール電化の住宅などの場合、ガスは使わないなど、それぞれの事情が異なるので、調べる内容に差が出てしまう。	小6
・ ごみについてですが、〇〇Lの袋となっているので、袋の大きさなどで数えられると子どもでもやりやすいのかなと思いました。	小6
・ ごみの計量については難しく、袋の量で数えても家庭によってばらつきがあるので目安があるといいと思います。	小6
・ プログラムをもう少し細分化して、入門編は冊子を薄くしていただきたい(数値記入は少しレベルが高いと感じた)。	小5
・ 取り組みのステップが細かすぎて、取り組みが難しい児童もいたのもう少し簡単な内容にしてもよいのではないかと。	小5
・ 内容をもう少し精査して冊子を薄くできないでしょうか。	小5
・ メーターのチェックや計算がもう少し小学生でも取り組みやすいように改善されるとよいのですが。	小5

### Q3 このプログラムを実施する際に、指導に当たって考慮、工夫した点がありましたか。

〈ある〉	担当学年
・ 学級通信を使って保護者に対して理解を求めました。	中1
・ 配付したのが夏休み直前だったので、事前の調査期間を土・日の2日とした。	中1
・ 具体的に説明した。	中2
・ 事前に日程を立てさせた。	中2
・ 調べ方や書き方については、具体的に説明した。	小6
・ 夏休み中に家庭で取り組めるように、事前に入念に説明した。	小5
・ 家庭の協力をお願いすること。	小5
・ クラスで作戦を交流することで、意欲の継続化をはかった。	小5
・ 作戦を学校で交流する機会を持ち、意欲の継続化をはかった。	小5
・ プログラムかつ同時に保護者にも呼びかけDVDと一緒に見ること。	小6
・ 実施前に保護者に呼びかけてオリエンテーションをしました。	小6
・ 学年だより等により家庭へ協力を呼びかけた。	小6
・ 朝の会等を通して、取り組みの様子を交流し合った。	小6
・ 実施を休業中にし、家庭にも協力してもらった。	小5
・ 導入時に地球の環境が今どうなっているのか冊子に準じて子どもたちに話し、情報を共有し合った。	小5
・ 保護者の協力。	小5
・ 補足説明とご家庭への協力の呼びかけ。	小5
・ 各家庭の考え方やプライバシーも考慮して協力してもらった。	小5

### Q4 このプログラムに取り組んだ児童・生徒について、学校や家庭での環境配慮行動が向上したとの実感や、保護者からの情報等はありませんか。

〈ある〉	担当学年
・ 節電などの意識は向上してきたように思います。	小6
・ エコについてや生活向上について。	中2
・ 家族の行動に対して、エコをしようと声をかけるようになった。	小5
・ 節水・節電を意識するようになった。(こまめにTVを切る、電源を消すなど・・・)	小5
・ 節電に関心を持って取り組むようになったと保護者会で話題になっていました。でも、なかなか危機感を持ち続けて行動することが難しいようです。	小5
・ 電気や水道を節約したり、学習の中で話題にあがると意識することが多くなった。	小6
・ 家庭で話したり、親子で省エネに取り組むことができたという声が多かった。また、プログラム後も継続していこうという意欲をもった児童も多かった。	小6
・ 感想のページに具体的な声をいただいた。	小6
・ 使わない電気は、まめに消すようになった等。	小6
・ 子どもが中心となって、TVの主電源を切るようになったなど。	小5
・ 児童・保護者がより省エネルギーに興味・関心を持ち、日常的に取り組めた。	小5
・ 実施が夏期休業中だったため、節電の意識が高まり、家庭で進んで実践するようになった。	小5
・ 家庭により差は大きいですが、意識は高まった。	小5